

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	玄関の施錠は拘束にあたるので、施錠が法人、家族の意向であっても常態化しないよう、1日のうちで開錠できる時間を作り出す工夫をしてみたいかがか。	施錠が元々掛かった作りの為利用者が好きな時の出入りできるようにする。	玄関先や廊下に外に出たい方はお声掛け下さいと貼り紙をし玄関の前に立っている方がいる際は声掛けを行い外に一緒に出る様にする。	0ヶ月
2	26 (10)	介護計画の課題に利用者の具体的な意向を入れ、希望を叶える努力が見られる工夫、本人らしさが出る計画作成に取り組んでみたいかがか。	職員全員に担当を決め個別に聞き取りを行いケアプランに反映させる。	ケアマネノートを作り利用者様居室担当がそれぞれ日々聞き取りを行いマメにケアマネノートに記載しカンファレンスで議題に上げケアプランを作成する。	0ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。